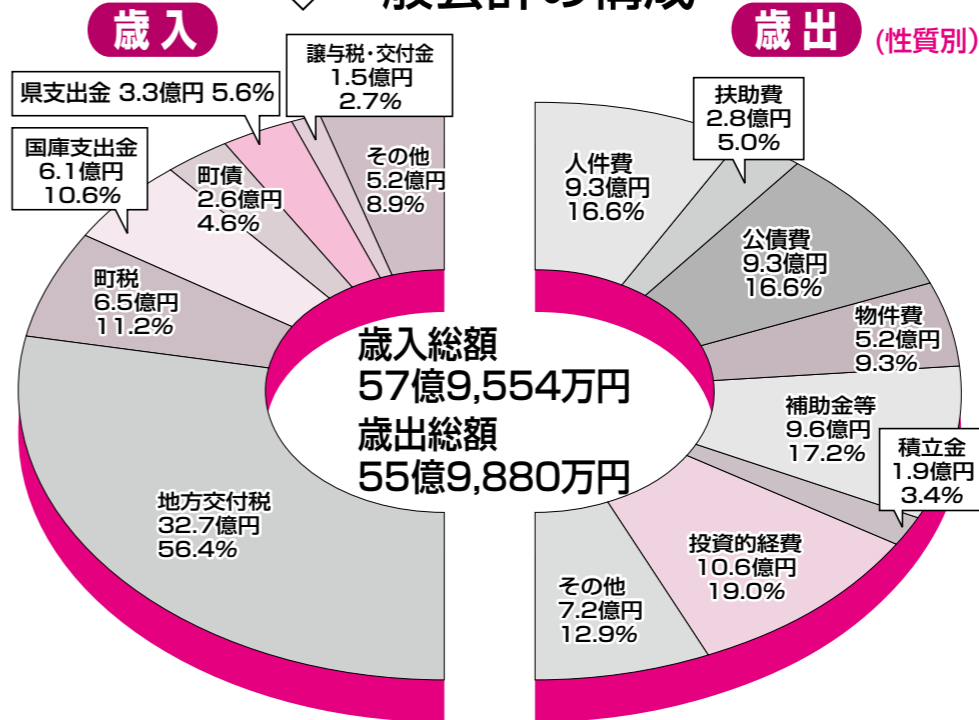


# 8会計決算を可決!!

## 町有財産(山林等)の明確化と有効活用を ふるさと納税が約5倍に増加

### ◇一般会計の構成



### 質疑のあれこれ

**問** 不納欠損が増えている要因は。

**町民課長** 財産なし、低収入や死亡・行方不明者など5年間で16名になっており、対前年比では増えている。ここ数年少しずつ改善されてきているがまだ不十分である。

**問** 困窮者がやはり増えている。生活保護世帯率で県ワースト3に入っていることを意識すべきだ。できるだけ税外負担の軽減や、手厚い援助を考慮すべきだ。

**総務課長** 直接金銭給付はできないが、非課税者へ福祉灯油を実施、なかなか職に就けない方のため県が相談センターを開設、また町社会福祉協議会で短期貸付金の、県は長期の貸付金など、支援をしている。

**問** 住宅使用料の滞納について、昨年来本人面談や保証人に面談し回収すべきといってきたが昨年より増えているのはなぜか。

**建設課長** 78世帯中20世帯が未納となっている。面談しながら半数の方から誓約書を交わし納入に努めている。

**問** 財産に関する調査の中で40町歩の土地が原野となっている。この土地の管理状況は。

**総務課長** 筆数も多く全部は把握されていない状況であるが、公会計に移行する29年までに現状確認する。

**問** 秋山牧場の使用料に対して委託料が1千万円ほど多くなっているが、赤字は年々減少しているのか。

**産業課長** 舎飼を始めて3年目になり、目標の200頭のうち80%入れれば採算が取れるが、現在66%である。町外を含めて利用拡大に取り組む。



利用拡大をめざす秋山牧場

**問** 各学校にAEDが設置されていると思うが、設置場所は明確で日曜・夜間でも使用できるようにしているのか。

**教育課長** 各小中学校に設置されており、学校管理者がいらない時間は学童保育、社会体育、スポーツ等の使用時でも使える場所にある。

**問** 教員もAEDの使用方法を理解しているか。

**教育課長** 各学校で年1回防災訓練を行い、教員は使用方法について講習を受けている。

### 決算審査特別委員長意見(要旨)



決算審査特別委員長 大友 又 治

本委員会は、平成25年度真室川町8会計の決算について慎重に審議し、可決いたしました。委員審査の主な項目を報告いたします。

#### ■一般会計

・税については滞納処分等を行っているが、滞納者が固定化し、長期にわたり未納額も累積されている。その背景には生活困窮者が増えつつあることも否めず、税外負担金を可能な限り軽減するなど考慮すべきと考える。

また、県との連携による「職員の併任制度」を活用した、徴収体制の強化を図るなど、公平・公正の観点から更なる創意工夫をもって徴収対策を強化されたい。

・大幅な米価下落に伴い、農業経営に大きな影響を及ぼすことが懸念されて

いることから、これまで以上に6次産業化の推進と併せ、ふるさと納税の返礼品の拡充等により、一層の農業振興の対策強化を望むものである。

・町有財産の管理について、管理台帳と現地の一体となった管理及び整備をしながら、町有林等の利用計画についても早急に策定するとともに、町有財産の貸与等には統一した基準のもとに行うこと。

#### ■特別会計

・町立真室川病院事業会計において、なお一層の医師確保と経営の改善と併せ、患者の医療費自己負担の軽減と医療費抑制の観点から、ジェネリック薬品の利用推進を図るよう望むものである。

・梅里苑事業会計においては、今後会計の処理方法が変わってもこれまで以上の経営改善に努められるよう望むものである。

### 平成25年度 各会計歳入歳出決算状況

(単位:円)

会計	区分	歳入額	歳出額
一般会計		5,795,540,848	5,598,806,680
特別会計	国民健康保険	66,682,440	66,258,795
	後期高齢者医療	202,690,149	202,157,489
	介護保険	1,039,735,382	1,024,796,523
	病院事業	1,046,073,479	1,045,908,687
	水道事業	286,850,163	286,799,769
	公共下水道事業	142,251,057	141,638,797
	梅里苑事業	79,253,784	90,986,847
合計		8,659,077,302	8,457,353,587

置すべきである。今後交流人口拡大のためにも温泉施設等に設置する考えはないか。

**町民課長** 完成後の利用状況を見て、観光地での充電器のあり方について他市町村の情報を収集し検討していく。

**問** グリーンニューディール基金を利用し県は防災施設整備に力を入れ太陽光発電の整備が進んでいる。町でも各地域に拠点となる避難所をつくり、基金を活用し整備すべき。

**産業課長** 6次産業化推進計画に基づき、町内産品を飲食店で使ってもらう。伝承野菜の生産拡大ができないか検討している。町としてのどのような品目を加工し販売していくのか現在絞り込みができておらず苦慮しながら対応している。

**問** ジェネリック薬品の利用者はどれ位いるのか。

**町長** 民間の企業とつながりを持ちながら、出来る範囲で考えていきたい。

**病院長** 患者が希望すればすべてジェネリック薬品に変えられる。院内で40%、院外で60%となっている。

**問** 6次産業化について成果が出てきているものがあるがまだ一部である。国でも地方創生を重要課題としており、大きく事業展開できない

か。

**教育課長** 課題の一つであるのでは。

※グリーンニューディール基金……地球温暖化対策の取り組みを地域が確実に実施し、雇用創出と地域経済社会の構築を目的として国が財政支援するもの。